

グリーン購入研修会（課題解決編）

対象品目かどうか
で悩むことがある

実績集計の作業
負担を減らしたい

調達基準を分かり
やすく改善したい

2017年度も下期に入り、国及び独立行政法人、地方公共団体等では、今年度の物品購入や契約だけでなく、2018年度に向けた積算や予算要求等に取り組まれていることと思います。

グリーン購入ネットワーク（GPN）は5～7月に全国5箇所で開催したところ、150名を超える多くの実務担当者にご参加いただきました。また、参加者のアンケートから、グリーン購入の対象品目かどうかの判断が難しい、グリーン購入の対象となる製品の基準が難しい等、担当者として課題が聞かれました。

そこでGPNでは、課題の解決方法を深掘りし、担当者の実務につなげていただくために「グリーン購入研修会（課題解決編）」を開催いたします。研修会では、**グリーン購入に取り組む地方公共団体の事例を交えながら、グリーン購入法の判断の基準の読み解き方や取り組み分野の増やし方、環境ラベルを活用した調達基準の設定例、調達実績の集計方法等を解説**します。基礎編で好評だった参加者による意見交換も行います。ふるって御参加くださいますようお願い申し上げます。

記

実務担当者向けグリーン購入研修会（課題解決編）

日時：11月30日（木）13:30～16:20

場所：宮城県庁分庁舎（漁信基ビル）602会議室

共催：グリーン購入ネットワーク、みやぎグリーン購入ネットワーク、宮城県

対象：地方公共団体（環境部門、会計・総務部門等）、国及び独立行政法人等の
グリーン購入実務担当者

※GPN会員団体で参加を希望される方も参加いただけます。

定員：30名（先着順）

資料代：GPN会員団体－無料、一般－2,000円/団体

プログラム（予定）：

| | | |
|--------|------------------|---|
| 13:30～ | 開会挨拶 | |
| 13:35～ | グリーン購入の取り組み状況と課題 | 地方公共団体及び国・独立行政法人等におけるグリーンの取り組み状況と課題（情報収集、基準や対象範囲の判断の難しさ、調達実績の集計等）を整理。 |
| 13:50～ | グリーン購入の取り組み事例 | 組織的な取り組み度を上げるには、どうすればよいのか。商品情報の収集の仕方、調達基準や品目の範囲等で迷ったときの対応、調達実績の集計方法、調達担当課との連携の仕方、職員の意識向上策等、多くの団体が抱えるグリーン購入の課題への取り組み事例を紹介。 |
| 14:20～ | 質疑応答 | |
| 14:30～ | 休憩 | |
| 14:40～ | 参加者による意見交換 | 参加者同士の自己紹介を行い、グリーン購入の取り組み状況や課題、取り組み事例を紹介し合い、取り組み方のヒントを掴み、ネットワークを構築する。 |
| 15:40～ | 課題解決のためのポイント解説 | <ul style="list-style-type: none"> 商品情報の収集方法、基準や品目の範囲等で迷ったときの対応、調達実績の集計方法を中心に取り組み方を解説。 商品情報の収集方法では、エコ商品ねっと・かんたん検索の使い方を実演。 基準の解説では、印刷と制服を解説。環境ラベルを活用した調達基準の設定例や効率的に調達実績を把握・集計する取り組み事例を紹介。 |
| 16:10～ | GPN の活動紹介 | グリーン購入に効率的に取り組むために活用できる GPN のサービス（グリーン購入法適合品かんたん検索、ヘルプデスク）等を紹介。 |
| 16:20 | 閉会 | |

実務担当者向けグリーン購入研修会（課題解決編）申込用紙

| | |
|--|--------|
| 団体名 | |
| 部署名 | |
| お名前 | |
| 電話番号 | E-MAIL |
| グリーン購入に関する疑問・質問等、ご自由にお書きください。研修会中の講義の参考とさせていただきます。 | |

※必要事項をご記入の上、メール（gpn@gpn.jp）でお申し込みください。

※参加証は発行致しませんので、メールを送信された方は会場へ直接お越しください。

問い合わせ先

TEL：03-5642-2030 FAX：03-5642-2077 E-MAIL：gpn@gpn.jp

グリーン購入ネットワーク（GPN） 担当：深津・竹内